

# 令和4年度事業報告書(案)

公益社団法人 宮城県航空協会

自：令和4年4月1日

至：令和5年3月31日

## 総括

令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響、ロシアによるウクライナ侵攻に伴う流通および世界経済の混乱、燃料、物価の高騰等厳しい状況が続く1年となりました。その影響は当協会の運営にも影を落としました。しかし、そのような中でも活発に活動し躍進した1年でもありました。

令和4年6月の定期総会で18年にわたって理事長を務めてきた木村義彦氏に代わって齋藤岳志氏が新理事長となる役員改選が行われ、新たなメンバーで活動をスタートしました。活動においては例年のイベントに加え新たな試みも実施しました。4～5月の大型連休では、ソアリングキャンプを開催。多くのパイロットが全国から集いました。毎年8月のお盆期間中に実施している連続フライトに合わせ、県民グライダー教室を開催。多くの参加希望があり、ほぼ全日定員いっぱいとなり好評でした。9月には、昨年度新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった滑空スポーツ実技講習会を開催。参加者は航空機曳航でスピンからの回復トレーニングを実施しました。並行してクラブ員は航空機曳航によるフライトを楽しみました。年未年始は恒例となったウェーブキャンプを開催。過去最高の参加者数を迎えました。また、天候にも恵まれ、参加者全員がウェーブ体験をすることが出来ました。飛行の質が向上した年でもありました。昨年度、角田滑空場で初となる金章に加え、FAI 獲得 5000m、ダイヤ 300 km と 2 つのダイヤモンド章獲得した川原会員は、5月にダイヤモンド 500 km を達成し、3 ダイヤモンド章を獲得。A 章から 3 ダイヤモンド章まで全ての課目を角田で達成したパイロットは初めてです。1月のウェーブキャンプでは岡崎会員が獲得 3,000m を達成。同じく1月に山里会員が獲得 3,000m と 5 時間を同時達成しました。このようにフライト面でも実りの多い1年となりました。厳しい状況が続く中でこのように活動を続け、前に進むことが出来たのは会員の皆様のご協力の賜物です。令和5年度も協会の活動と発展に一層のご協力をいただけます様よろしくお願い申し上げます。

## 事業の概要

### [ 公益事業 1 ]

#### (1) 定款第4条第1号の事業（航空機の操縦訓練とその関連事業）

##### 1-1. グライダーによる練習会を主に土曜、日曜及び祝祭日に行った。

[宮城県航空協会の部]

角田滑空場：106日

延べ参加者人数：1,098名

角田滑空場：110日

延べ参加者人数：1,115名

機種	飛行時間（時間+分）	飛行回数	機種名
JA2326	139+54	677回	複座 ASK21
JA2554	65+18	277回	複座 ツインⅢ
JA2325	90+36	265回	単座 ピラタス B4

JA2178	68+27	130 回	複座	SF28A ファルケ
JA907B	73+07	103 回	複座	SF28A ファルケ
JA2458	63+42	21 回	単座	Discus bT
JA201B	43+20	83 回	単座	H201B
合 計	545+20	1,563 回		

[団体会員東北大学航空部の部]

角田滑空場活動：78 日 延べ 828 人参加			角田滑空場以外の活動：19 日	
機 種	飛行時間 (時間+分)	飛行回数	飛行時間 (時間+分)	飛行回数
JA40AK	132+28	765 回	16+05	78 回
JA01VT	34+58	102 回	5+20	27 回
JA2173	82+46	632 回	0+00	0 回
JA2186	1+11	9 回	0+00	0 回
合 計	251+23	1508 回	21+25	105 回

#### 1-2. 訓練の成果

エンジンの無いグライダーの訓練成果の1つに滞空時間やクロスカントリーの野外飛行があげられるが、令和4年度の滞空時間の内訳

時 間	回数 (航空協会)	回数 (東北大)	合 計
1 時間以上	82 回	10 回	54 回
内 2 時間以上	34 回	3 回	45 回
内 3 時間以上	16 回	2 回	12 回
内 4 時間以上	9 回	2 回	6 回
内 5 時間以上	7 回	0 回	1 回

令和4年度の距離飛行の内訳 (OLC に投稿されたデータを集計)

日 時	使用機体	飛行距離(km)	備 考
2022/4/9	JA2458	98.53	
2022/5/3	JA2325	111.62	
2022/5/3	JA2326	64.48	
2022/5/4	JA2458	252.74	
2022/5/8	JA2554	77.82	
2022/5/15	JA2325	112.31	
2022/5/28	JA2458	743.65	
2022/5/29	JA2325	66.93	
2022/5/29	JA2326	68.33	
2022/8/16	JA2458	382.09	
2022/8/20	JA2458	139.33	
2022/10/30	JA2326	65.74	

2022/11/5	JA2458	473.53	
2022/11/6	JA2458	275.73	
2022/11/27	JA2458	505.41	
2022/11/27	JA2325	58.13	
2022/12/25	JA2326	64.07	
2022/12/28	JA907B	76.42	
2022/12/29	JA2325	83.54	
2022/12/30	JA2458	568.54	
2022/12/31	JA2458	127.44	
2022/12/31	JA2325	62.14	
2022/12/31	JA907B	60.32	
2022/12/31	JA907B	93.65	
2023/1/3	JA201B	163.93	
2023/1/3	JA2325	78.32	
2023/1/8	JA201B	77.03	
2023/1/9	JA907B	54.31	
2023/1/21	JA2458	51.98	
2023/2/12	JA907B	60.12	
2023/2/18	JA2325	91.62	
2023/2/23	JA907B	62.86	
2023/2/25	JA2326	110.83	
合計		5383.49	

注：OLCとは：オン・ライン・コンテストの略。インターネット上で毎日記録のコンテストを行っているサイト。

1-3. 特定技能審査の実施 滑空機 社会人 9名

1-4. 操縦教育証明実地試験の受験 令和4年度の実績無し

自家用技能証明実地試験の受験 航空協会 1名 東北大 3名 棚木、山里、及川

(2) 定款第4条第2号の事業（航空機等展示、体験飛行、展示飛行による航空に関する知識、特に航空スポーツの知識の普及事業）

2-1 子供グライダー教室

スカイネット角田、スポコム角田と協力し子供グライダー教室を5回計画し、4回実施

第1回 開催日時：令和4年7月18日（日）10:00～12:00

参加人数：7名

教室内容：ウィンチ曳航による体験飛行

使用機体：JA2326、JA2554、JA40AK

第2回 開催日時：令和4年8月7日（日）10:05～11:15

参加人数：7名

教室内容：ウィンチ曳航による体験飛行  
使用機体：JA2326、JA2554

第3回 開催日時：令和4年9月18日（日）9:56～10:46  
参加人数：8名  
教室内容：ウィンチ曳航による体験飛行  
使用機体：JA2326、JA2554、JA40AK

第4回 開催日時：令和4年10月9日（日）10:07～11:04  
参加人数：7名  
教室内容：ウィンチ曳航による体験飛行  
グライダー体験飛行  
使用機体：JA2326、JA2554、JA2173

2-2 通常訓練時に角田滑空場の来場見学者にグライダーを説明し地上における体験搭乗を行った。  
また、希望者には体験飛行を提供した。

開催日： 通常訓練時随時 86日  
訪問見学者：296名がグライダーの説明を聞きその内43名が体験飛行を行った。  
その他阿武隈川堤防からの見学者多数あり。

### 2-3 県民グライダー教室

新たな試みとして宮城県民を対象とした「県民グライダー教室を開催」。角田市報及び河北新報にて広告を行い、多くの県民が1日入会体験をした。

開催日： 令和4年8月13日（土）～21日（日）  
会 場： 角田滑空場  
使用機体：JA2326、JA2554、JA2178  
参加人数：19人

## (3) 軽飛行機、グライダー、モーターグライダーを使用した地上展示、地上搭乗体験及びデモフライト

### 3-1 角田宇宙っ子まつり

スカイネット角田と協力し角田市が主催する「角田宇宙っ子まつり」においてグライダー展示、紙飛行機大会、イラストコンテストを実施し開催を支援した。

開催日： 令和4年5月5日  
会 場： 角田市台山公園  
展示機体：Pilatus B4  
来場者数：約3,000人（主催者発表）グライダー展示会場に約300人

3-2 角田市「ファミリーサイクリングフェスティバル」参加者が角田滑空場へ来場見学会  
新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

(4) グライダー、モーターグライダーを使用した技量記章及び記録認定事業

4-1 日本滑空記章

A章 航空協会 0名	東北大 5名 (角田、土屋、池田、伊藤、渡邊)
B章 航空協会 1名 (宍戸)	東北大 5名 (山里、棚木、及川、角田、土屋)
C章 航空協会 1名 (芳賀)	東北大 3名 (山里、棚木、及川)
銅章 航空協会 2名 (渕野、柴田、三品)	東北大 4名 (木田、山里、棚木、及川)

4-2 F A I 国際滑空記章

銀賞時間 5時間	航空協会 1名 (山里 令和5年1月8日)
金章高度獲得 3000m	航空協会 2名 (岡崎 令和5年1月3日) (山里 令和5年1月8日)
ダイヤモンド距離	航空協会 1名 (川原 令和4年5月28日)
3ダイヤモンド章	航空協会 1名 (川原 令和4年5月28日)

(5) 飛行技術研究とその成果の伝承事業

5-1 異常飛行姿勢からの回復操縦訓練

- ・「錐もみ」状態に陥らないための訓練を中心に随時実施
- ・滑空スポーツ実技講習会を開催し会員3名が参加 (6-3項参照)

5-2 ウェーブコンタクトフライト

最高到達高度	回数	備考
2,500m～3,000m	5	
3,000m～4,000m	14	要酸素飛行
4,000m～5,000m	3	要酸素飛行
5,000m以上	10	要酸素飛行
計	32回	

5-3 高高度飛行及び長距離飛行の飛行技術研究及びその伝承

川原明紘会員が OLC2022 で獲得ポイント 2802.22 で日本1位

(6) 定款4条第5項の事業 (その他この法人の目的達成に必要な事業)

6-1 東北大学ウインドノーツ (鳥人間コンテストに出場のためのクラブ) にテスト飛行のため角田滑空場の使用許可を出した。

期間：令和4年6月4日～7月19日

使用実績

6月11日 機体組み立て後、駆動系統に異音を確認したため、試験中止

6月19日 走行試験2回、飛行試験8回

6月26日 走行試験1回、飛行試験7回

7月2日 走行試験1回、飛行試験7回

7月10日 走行試験2回、飛行試験4回

大会結果：令和4年7月23、24日 優勝

## 6-2 全国グライダークラブミーティング

全国グライダークラブの指導者が集まり、情報交換、指導のあり方、事故防止対策等を話し合う目的の会議

開催日：令和4年6月17日

実施方法：オンラインにて実施

参加クラブ：(公社)宮城県航空協会、(公社)日本滑空協会、(公社)長野グライダー協会、NPO 法人関宿滑空場、(公財)日本学生航空連盟、NPO 法人九州グライダースポーツ連盟、中部日本航空連盟静岡支部(遠州グライダークラブ)、中部日本航空連盟愛知支部(岡崎グライダークラブ)、中部日本航空連盟岐阜支部、(公社)日本グライダークラブ、(公社)滝川スカイスports振興協会(SATA)、枕崎グライダークラブ、諏訪市グライダー協会、ヤマハソアリングクラブ

参加者数：15 団体、15 名

## 6-3 滑空スポーツ実技講習会 2022

日時：令和4年9月21、22日 9:00~17:00

場所：角田滑空場及び角田事務所

主催：公益社団法人日本滑空協会

参加人数：4名

内容：EMFT 異常姿勢からの回復訓練

航空機曳航により、6回のEMFT訓練を実施。

飛行開始前後に角田事務所にてブリーフィングを実施。

## 6-4 航空安全講習会・滑空スポーツ講習会 2022

新型コロナウイルス感染拡大の影響によりオンラインにて開催、適時会員が参加。

日時：第1回 2022/12/15(日)

第2回 2022/01/29(日)

第3回 2022/02/26(日)

## [ 公益事業 2 ]

1. 定款第4条第4号の事業(災害発生及び緊急時離発着場として提供できる関連施設の設置・運用と維持管理事業)

仙台空港の復興により仙台空港を基地とするヘリコプターを使用する航空会社は申請がなくなりました。しかし、災害や救急は何時発生するかわからないため、申請の有無にかかわらず着陸帯の草刈り等の整備維持管理を行いました。

## 庶務の概要

### 1. 社員及び会員の移動

	( )内は正社員 数	入会者数	退会者数
令和4年4月1日時点の総会員数	81名(75名)	6名	3名
令和5年3月31日時点の総会員数	84名(78名)		

### 2. 定款第13条第2項による社員総会の開催

1. 日時 令和4年6月11日(土)午後2時～午後3時
2. 場所 宮城県航空協会 角田事務所 パイプハウス
3. 出席社員 62名(うち委任状による出席者48名)
4. 議事録署名人 議長 理事 滝川勉、理事 酒井忠政、齋藤岳志、菅原壽
5. 議題とその結果

#### (1) 第1号議案 令和3年度事業報告書について

齋藤理事及び酒井専務理事より、令和3年度の事業報告について事業報告書に基づき説明が行われ、上記の説明の後、議長が質問、意見を求めたが特に発言がなく、承認を諮ったところ異議なく、原案どおり満場一致をもって承認可決された。

#### (2) 第2号議案 令和3年度決算報告書について

齋藤理事より、令和3年度の決算内容について決算報告書(貸借対照表、収支計算書、正味財産増減計算書、その付属明細書、財産目録)に基づき詳細に説明が行われた。

さらに、片倉監事より、上記の書類は適正に処理されていることが認められたとの監査報告が行われた。

上記の説明の後、議長が質問、意見を求めたが特に発言がなく、承認を諮ったところ異議なく、原案どおり満場一致をもって承認可決された。

#### (3) 第3号議案 定款の一部変更について

酒井専務理事より、新旧対比表をもとに定款第2条の事務所を仙台市から角田市に移転することについて説明が行われ、上記の説明の後、議長が質問、意見を求めたが特に発言がなく、承認を諮ったところ異議なく、原案どおり満場一致をもって承認可決された。

#### (4) 第4号議案 任期満了に伴う役員改選について

最初に理事の選出について酒井専務理事より、定款第25条第1項の定めにより当法人の理事全員が、本定時社員総会の終結の時をもって任期満了により退任することとなること。今回の役員改選では木村代表理事、山田理事以外は重任し、後任の理事として山内宏氏、川原明紘氏、延山龍介氏を理事に推薦する旨の説明があった。

議長は重任及び新任の理事について候補者ごとに個別に賛否を議場に諮ったところ、それぞれ満場一致をもって承認可決された。

なお、定時社員総会に出席している被選任者については、席上、それぞれが就任を承諾した。就任承諾書は全員から6月11日付で提出して貰うこととした。

理事(重任) 酒井忠政、齋藤岳志、佐藤忠義、滝川 勉、菅原 壽、鳥居大地  
(就任) 山内宏、川原明紘、延山龍介  
(退任) 木村義彦、山田昌宏

続けて監事の選出について酒井専務理事より、定款25条第2項の定めにより当法人の監事

片倉修氏及び神谷文夫氏が本定時社員総会の終結の時をもって任期満了により退任するので、次期監事の候補者として六本木利之氏、角田竜一氏、宍戸忠氏を推薦する旨の説明があった。

議長は候補者ごとに個別に賛否を議場に諮ったところ、それぞれ満場一致をもって承認可決された。

なお、定時社員総会に出席している被選任者については、席上、それぞれが就任を承諾した。定時社員総会に出席している片倉修氏については、席上退任を承諾した。また、欠席の神谷文夫氏からは令和4年5月7日の理事会の席上任期満了による監事退任の承諾を得ている。就任承諾書は全員から6月11日付で提出して貰うこととした。

監事（就任） 六本木利之、角田竜一、宍戸忠  
（退任） 片倉修、神谷文夫

## 6. 報告事項等

### (1) 令和4年度事業計画について

令和3年度第4回理事会（2月11日）にて承認された事業計画について報告した。

### (2) 令和4年度収支予算について

令和3年度第4回理事会（2月11日）にて承認された収支予算について報告した。

## ○臨時理事会の開催

1. 日時 令和4年6月11日（土）午後3時～午後3時5分
2. 場所 宮城県航空協会 角田事務所 パイプハウス
3. 構成員 理事 9名、監事 3名
4. 出席者 （理事） 齋藤岳志、酒井忠政、滝川勉、佐藤忠義、菅原壽、鳥居大地、山内宏  
川原明紘、延山龍介  
（監事） 六本木利之、角田竜一、宍戸忠

## 5. 議事の経過及び結果

定刻に至り、代表理事不在のため滝川理事が仮議長となり臨時理事会の開催を宣言し、互選で議長に酒井忠政が選ばれて議長となった。

酒井議長より、本臨時理事会は定款第32条第5項により、理事、監事の同意を得て招集手続きを省略したとの報告があり議事に入った。

### ・当法人の主たる事務所移転の件

仙台市若林区沖野七丁目21番23号から角田市平貫字江合13番2へ移転することについて説明が行われ、日付は令和4年6月11日とすることを決議した。

### ・代表理事(理事長)選任の件

互選の結果、次の者が代表理事(理事長)に選任され、就任することを承諾した。

代表理事(理事長) 齋藤 岳志

### ・専務理事(理事)選任の件

互選の結果、次の者が専務理事(理事)に選任され、就任することを承諾した。

専務理事(理事) 滝川 勉

## 3. 定款第31条2項による理事会の開催

### 第1回 理事会

1. 日時 令和4年5月7日（土） 18時00分～19時30分



2. 場所 宮城県航空協会 角田事務所
3. 出席者 専務理事 酒井忠政、理事 齋藤岳志、佐藤忠義、滝川勉、菅原壽、鳥居大地  
監事 片倉修  
Web 出席 理事 山田昌宏 監事 神谷文夫  
欠席者 代表理事 木村義彦

4. 議題とその結果

(1) 第1号議案 令和3年度事業報告承認について

齋藤理事及び酒井専務理事より、資料に基づき令和3年度事業報告について説明が行われ、その賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(2) 第2号議案 令和3年度決算報告承認、監査報告について

齋藤理事より、令和3年度の決算内容について決算報告書(貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録)に基づき説明が行われた。

さらに、片倉監事より、上記の書類は適正に処理されていることが認められたとの監査報告があった。

審議の後、その賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

なお、議長より6月11日の定時社員総会に付議する旨の説明があった。

(3) 第3号議案 定款の一部変更について

酒井専務理事より、(事務所)定款第2条について、仙台市から角田市に変更することについて説明が行われ、審議の後、その賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(4) 第4号議案 任期満了に伴う役員改選について

酒井専務理事より、任期満了により退任する役員の後任として会員6名の推薦(理事3名、監事3名)があり、その賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(5) 第5号議案 佐藤麗奈さん入会承認について

佐藤麗奈さんから入会申込があり、この賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

## 第2回 理事会

1. 日時 令和4年7月16日(土) 18時00分～20時40分
2. 場所 宮城県航空協会 角田事務所
3. 出席者 代表理事 齋藤岳志、専務理事 滝川勉、理事 酒井忠政、佐藤忠義、菅原壽、鳥居大地、山内宏、川原明紘、延山龍介  
監事 六本木利之、角田竜一、宍戸忠

4. 議題とその結果

(1) 第1号議案 県民グライダー教室について

滝川専務理事より、資料に基づき県民グライダー教室について説明が行われ、その賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(2) 第2号議案 ホームページのURL変更について

齋藤岳志代表理事より、ホームページのURL変更について説明が行われ、その賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

なお、この変更は「履歴事項全部証明」の法人の公告方法の変更を伴うため、法務局へ変更届を提出することとする。

## 5. 報告事項

- (1) 6月11日の定時社員総会終了後、法務局へ事務所移転と役員改選の「履歴事項全部証明」の変更登記を申請し、6月28日に終了。また、事務所移転登記も終了した。
- (2) 7月2日グライダー3機の耐空検査及びそれぞれのトレーラー車検が終了した。
- (3) 国土交通省角田河川事務所へ代表理事変更及び事務所移転の変更届を提出。  
また、滑空場内の標識及び看板についてもシールを張り付けて訂正した。
- (4) 事務所移転に伴い、グライダー3機の航空機登録変更申請を航空局へ行った。
- (5) 協会所有の車両8台について事務所移転に伴う所有者の住所変更を行った。

## 第3回 理事会

1. 日時 令和4年9月17日(土) 18時00分～20時45分

2. 場所 宮城県航空協会 角田事務所

3. 出席者 代表理事 齋藤岳志、専務理事 滝川勉

理事 酒井忠政、菅原壽、鳥居大地、山内宏、川原明紘、延山龍介

監事 六本木利之、宍戸忠

Web出席 監事 角田竜一

欠席者 理事 佐藤忠義

## 4. 議題とその結果

(1) 第1号議案 JA2178の機体カバー購入について

滝川勉専務理事より、資料の見積書に基づき機体カバー購入について説明が行われ、その賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(2) 第2号議案 滑空場入り口の掲示板改修について

齋藤岳志代表理事より、滑空場入り口の掲示板はスカイネット角田が設置したものであるとの説明があり、滝川専務理事よりこの掲示板を改修して協会の広報に活用することについて賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

なお、改修にかかる費用が予算から大幅に増額になる場合は別途協議することとする。

## 5. 報告事項

(1) 県民グライダー教室について

8月13日～21日に開催し、参加者は合計19名であった。

参加者のうち2～3名は協会のHPを見て参加、他の方は河北新報の記事を見て参加した。

河北新報の記事は入会を呼びかける内容ではなかったためか入会者はなかった。

参加者からは説明内容等が丁寧で、参加してよかったとの感想をいただいた。

(2) JA30HT及びハイラックス売却終了について

①JMGCにJA30HTの売却を依頼していたが、売却先が北海道の新オーナーに決まり、その代金50万円が機体の名義人高橋裕紀会員へ振り込まれ、高橋会員から機体売却代金が協会へ寄付された。

②ハイラックスについては矢野仁一会員の仲介により、(株)キャレックが運営するカーセブンへ423,020円で売却することができた。9月13日に入金し雑収入扱いとする。

(3) 無線局の住所変更及び5年毎の更新について

カクダフライトサービス及びサポート1の住所移転変更及び5年毎の免許更新を完了した。

機体の無線局のJA2178及びJA2325の住所変更は行ったが、JA2326については所有者及び

定置場の関係により変更していない。

#### 第4回 理事会

1. 日時 令和4年11月26日(土) 16時40分～19時50分
2. 場所 宮城県航空協会 角田事務所
3. 出席者 代表理事 齋藤岳志、専務理事 滝川勉  
理事 酒井忠政、佐藤忠義、菅原壽、鳥居大地、山内宏、川原明紘、延山龍介  
監事 六本木利之、宍戸忠  
Web出席 監事 角田竜一

#### 4. 議事の経過の要領及びその結果

##### (1) 第1号議案 令和4年度補正予算(案)について

鳥居大地理事より中間収支報告及び当期収支予測について説明が行われ、齋藤岳志代表理事より補正予算案の説明、滝川勉専務理事より資産取得資金取扱規程(案)について説明があった。

菅原壽理事より主に搭乗料、曳航料、次期積立金に関連して補正予算案へ対案提案と説明があった。

種々議論の結果、今年度補正予算については当初案より「その他積立資産10」を削除し、「その他積立資産9」を2,000,000円とすること。「曳航設備取得に係る資産取得資金取扱規程」は別途議案として提案することで賛否を諮ったところ、全員異議なく承認された。

##### (2) 第2号議案 角田事務所隣地の購入について

滝川勉専務理事より、角田事務所隣地の購入について説明があり、賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

令和5年1月に(有)藤伸地所及び戸田司法書士へ依頼し、所有者太田茂氏と売買契約を行うこととする。

##### (3) 第3号議案 飛行料金の改定について

鳥居大地理事よりマスター料金表(提案)について説明があり、検討して賛否を諮ったところ全

員

異議なく承認された。なお、正会員については12月1日から、臨時会員については令和5年1月6日から適用する。

##### (4) 第4号議案 新入会員の承認について

山里悠人、里島麟音、梅沢健太郎の3名から入会申込があり、定款第6条に基づきこの賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

#### 5. 報告事項

##### (1) JSA 滑空スポーツ講習会(9月24、25日実施)開催結果について

今年度は川原明紘、宍戸忠、柴田義行の3会員の参加があった。

##### (2) 自家用操縦士実地試験結果について

齋藤岳志代表理事より10月18日行われた実地試験の結果について、芳賀靖会員及び及川悠渡東北大学航空部員が合格したことが報告された。

##### (3) C90 シミュレーターの寄贈について

角田事務所に保管しているC90 シミュレーターを仙台国際空港に展示してもらおう働きかけをしていたが、設置場所が定まらず見送られることとなった

(4) トランスポンダ 2 台購入について

JA2325 と JA2326 用トランスポンダ 2 台を、アメリカの Wings & Wheels 社から購入する。

(5) 事務所整備について

地震で傷んだ屋根の修理を最優先に(有)藤伸地所経由で工事を依頼する。屋根以外にも不具合個所の修理を依頼するが着工は令和 5 年になる予定。なお、損保ジャパンから 3 月 16 日の地震に対し企業総合型保険金 2,401,800 円が振り込まれた。

## 第 5 回 理事会

1. 日時 令和 5 年 2 月 11 日(土) 17 時 00 分～20 時 00 分

2. 場所 宮城県航空協会 角田事務所

3. 出席者 代表理事 齋藤岳志、専務理事 滝川勉

理事 酒井忠政、佐藤忠義、菅原壽、鳥居大地、山内宏、川原明紘、延山龍介

監事 六本木利之、角田竜一、宍戸忠

4. 議題とその結果

(1) 第 1 号議案 令和 5 年度事業計画(案)承認について

齋藤代表理事より令和 5 年度事業計画(案)について説明があり、賛否を諮ったところ、全員異議なく承認された。

(2) 第 2 号議案 令和 5 年度収支予算(案)承認について

齋藤代表理事より令和 5 年度収支予算(案)について、第 4 回理事会で議論した角田滑空場使用会費を 1 機 18 万円とした予算にしていることが説明された。

菅原理事より練習会収入及び資産取得資金について対案提案の説明があり種々議論の結果、練習会収入については継続検討することで、令和 5 年度収支予算(案)については当初案のとおりとすることについて賛否を諮ったところ、全員異議なく承認された。

(3) 第 3 号議案 グライダーウインチ取得にかかる資産取得資金取扱規程について

滝川専務理事より「グライダーウインチ取得にかかる資産取得資金取扱規程」について説明があり、賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(4) 第 4 号議案 新入会員の承認について

及川悠渡君から入会申込があり、定款第 6 条に基づきこの賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

5. 報告事項

(1) 太田茂さんから隣地購入、登記について

佐藤忠義理事から戸田司法書士へ、事務所東側の土地購入について売買確認及び登記手続きを依頼することとした。なお、土地代 430 万円は「東側隣接地取得準備金取扱規程」の積み立てから支出する。

(2) ウェーブキャンプの実施結果(12 月 29 日～1 月 3 日の 6 日間)について

滝川専務理事から 20 名を超える参加者があり、全員ウェーブを体験できて結果が出せたとの報告があった。一方で募集を行う際の対象者について検討の余地があり、今後開催するにあたり協議する必要がある。

(3) 滑空場入り口掲示板改修完了について

酒井理事からコハタ看板店に依頼していた掲示板が昨年未完成したことが報告された。

(4) JA2178 ファルケ修理状況について

齋藤代表理事から、資料に基づき修理の進捗状況及び不具合個所の追加修理が行われることについて説明された。追加修理に伴い機体保険では賄えず追加費用が発生する。

(5) 東北大航空部の予定について

- ・ 七大戦( 2月 24日～3月 2日) 関宿滑空場
- ・ 全日本学生グライダー大会(3月 4日～3月 11日) 妻沼滑空場

(6) その他

- ・ 木村前理事長へ「FAI メダル賞」が授与されることとなり、公益社団法人日本滑空協会から推薦依頼があった。

尚、補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成しておりません。